

平成 25 年 5 月 22 日

報道関係各位

東京都世田谷区太子堂 2-16-5
株式会社 QLife (キューライフ)

QLife、東京女子医大 心臓血管外科とデータベースを共同開発 手術関連情報の管理プロセスを刷新

月 600 万人が利用する日本最大級の病院検索サイト、医薬品検索サイト、医療情報サイトを運営する総合医療メディア会社の株式会社 QLife (キューライフ／本社：東京都世田谷区、代表取締役：山内善行)は、このたび東京女子医科大学病院 心臓血管外科小児斑(東京都新宿区)と共同開発で、患者の手術関連情報管理を刷新するデータベースの運用を開始しました。この運用開始により、同科の患者の科内での情報共有が円滑になるとともに、安全かつ臨機応変に関係他科とも手術日程の決定・管理が行えるようになり、手術実績のさらなる向上が期待されています。

【導入の経緯】

東京女子医科大学病院 心臓血管外科では、年間 500 例を超える手術を実施しており、この分野では日本でも有数の実績を積み重ねています。毎日のように患者さんの病状を共有するカンファレンスが行われ、手術の必要性の確認、症状に応じた手術順番、検査入院日の調整、検査値の確認、IC 実施や手術日の設定、調整など、膨大かつ多岐にわたるステータスの確認が行われ、診療方針が決定されます。しかしこれまで、こういった情報の一部を入力、確認するデータベースは存在していましたが、包括的に管理運用できるものは存在していませんでした。特に総合的な調整がもっとも必要とされる手術日の決定は、手術待ちの患者さんすべてのステータスの総覧を行うことができずジャッジメントが困難で、改善が望まれていました。

【データベース導入のメリット】

そこで、医療従事者向けのアプリケーション、ソリューションの提供の実績がある QLife から、医療機関の情報管理に定評があり、スケールアップ、変更も用意な FileMaker 社のデータベースソフト『FileMakerPro』を使用した以下の機能を持つデータベースを提案、東京女子医科大学病院から監修を受け共同開発のかたちで導入しました。

■主な機能

1. 患者の手術に関する一切の情報を一元入力、管理できる
(受診までの経緯、主治医の所見から術前検査、検査値の網羅的な入力、管理)
2. 症状からの手術リスクの強弱が設定でき、リストで総覧できる
3. カレンダー画面で容易に手術日程が設定できる

このデータベースの導入により、心臓血管外科 小児班では患者さんの受け入れから術後までの情報共有が格段にスムーズになり、特に新たに設定できるようになった「手術リスク」に基づいて、症状に応じた適切な手術スケジュールの管理ができるようになりました。

【監修の心臓血管外科 助教授 立石実医師のコメント】

手術を安全に進めるためには、手術に関わるスタッフが患者さん一人ひとりの病状やリスクなどの情報を共有していることが重要です。ところが先天性心疾患は専門性が高く、また手術のバリエーションが非常に多いことから、電子カルテ上やカンファレンスだけでは詳細な情報共有が困難でした。この新しいデータベースを運用することで、循環器小児科や麻酔科の医師、人工心肺担当技師、手術室や ICU の看護師など、あらゆるスタッフの間で、より詳細な患者さんの情報をいつでも共有できるようになり、より安全な手術を行うことが可能になりました。また、各患者さんの病状、手術のリスクの強弱によって手術予定をスムーズに組むことができ、重症・軽症の手術のバランス考慮した手術日設定、ICU のベッドコントロールを含めた管理が容易になりました。

※画面内の情報は、今回のニュースリリースのために作成した架空のものです。

トップページへ		名前・ID検索		手術カレンダー検索		手術待機患者LIST		プレゼン用紙 プリントアウト		2013/ 5/16 admin	
ID	000205	Name	テスト患者CC	BW	7.6 kg	診断	VSD (perimembranous, outlet extention), valvular PS, ASD(II)				
Sex	Male	Birthday	2012/09/22	Hight	61 cm	術式	VSD patch closure, Pulmonary valvotomy, ASD closure				
誕生日から手術日まで					BSA	0.33 m ²	手術日	2013/06/03 ☐ 決定			
カンファレンス		術前検査		入院指示		プレゼン1		プレゼン2		手術記録	
カンファレンス		手術申込									
カンファレンス日:		2013/05/17									
カンファレンスメモ		予定術式の詳細、今後の方針、必要検査 麻酔問題点、合併症・併診科の有無など									
手術時期メモ		主治医の意向、家族の希望、 シナジス等ワクチン接種の予定、自己血貯血予定など 体重増加不良あり、早めに手術									
手術リスク		☐ A ☐ B ☐ C ☒ D 軽症 → 重症									
		手術申込 ☒ 済 手術申込日 2013/04/15 手術待ち日数 31 循環器小児科から手術申込とチェックリストを受け取ったら、 済んでいる「術前検査」をチェック 手術申込チェックリストを
プリントアウト									
		外来主治医 病棟主治医 班 特記事項1									
		他院からの紹介 ☐ 有 紹介元病院 紹介元主治医 紹介元病棟 紹介元病院住所 紹介元病院電話									

(患者情報画面:カンファレンス用)関連情報を一覧で管理できる。手術リスクに応じた色が名前に表示され、ステータスが分かりやすく

手術待機患者LIST										トップページへ 名前・ID検索 手術カレンダー検索 手術待機患者LIST		手術 リスク
進捗	手術申込日 手術待ち日数	Name	ID No. 年齢 Sex	生年月日 体重	診断 → 予定術式	メモ						
1	手術待ち 2013/5/17 4 日待ち	ですとかんじゃHH テスト患者HH	000555 0 / 0	2013/5/12 BW 3.3 kg	TAPVC(I+IIb), ASD(II), PDA → TAPVC repair						D	
2	手術待ち 2013/5/21 134 日待ち	ですとかんじゃEE テスト患者EE	000507 5 / 0 M	2008/5/5 BW 28.0 kg	ASD(II) → ASD closure						A	
3	手術待ち 2013/5/31 91 日待ち	ですとかんじゃエー テスト患者AA	000100 22 / 1 M	1991/4/9 BW 55.0 kg	SRV, s/p Fontan, polysplenia, → TPCP conversion						C	
4	手術待ち 2013/6/17 74 日待ち	ですとかんじゃでいー テスト患者DD	000301 5 / 3 F	2008/2/20 BW 24.0 kg	VSD(I+II), RCCP, → VSD closure						B	
5	手術日 決定待ち 2016/7/20 28 日待ち	ですとかんじゃびー テスト患者BB	000201 18 / 5 F	1998/1/31 BW 48.0 kg	Ebstein's anomaly, severe TR → TVP or TVR						B	
6	麻酔科 未受診 2013/2/28 77 日待ち	ですとかんじゃスー テスト患者JJ	0007851 2 / 11 M	2010/5/22 BW 9.0 kg	[S,D,D] TA(II c), CoA, s/p SCF + PAB + PDA lization, → TPCP						B	
7	術前検査 済 2013/6/3 31 日待ち	ですとかんじゃレー テスト患者CC	000205 0 / 8 M	2012/9/22 BW 7.6 kg	VSD (perimembranous, outlet extension), valvular PS, ASD(II) → VSD patch closure, Pulmonary valvotomy,						D	
8	術前検査 未 2013/5/10 6 日待ち	ですとかんじゃつー テスト患者II	0008675 0 / 0 F	2013/5/3 BW 2.5 kg	HLHS(AA,MS), restrictive ASD → Norwood (RV-PA conduit)						C	
9	術前検査 未 2013/5/31 14 日待ち	ですとかんじゃGG テスト患者GG	000666 0 / 0	2013/5/2 BW 3.1 kg	TOF, PA, left PDA, RAA → RMBT						B	

(手術待機リスト) 症状に応じてリスクを設定し、一覧できる

トップページへ 名前・ID検索 手術カレンダー検索 手術待機患者LIST プレゼン用紙 プリントアウト 2013/ 5/16 admin											
ID	000205	Name	ですとかんじゃレー テスト患者CC	BW	7.6 kg	Sex	Male	Birthday	2012/09/22	Diagnosis	VSD (perimembranous, outlet extention), valvular PS, ASD(II)
				Hight	61 cm					Procedure	VSD patch closure, Pulmonary valvotomy, ASD closure
				BSA	0.33 m ²					Surgery Date	2013/06/03 ☐ 決定
カンファレンス 術前検査 入院指示 プレゼン 1 プレゼン 2 手術記録 術 後											
術前検査 麻酔科受診											
必須検査 ※血液型がないと入院時に2回採血が必要になる ☒ 済 胸部・腹部Xp ☒ 済 採血(血液型) ☒ 済 ECG ☒ 済 経胸壁エコー 追加検査 ☒ 要: 造影CT 基本的に3D-CTを依頼。特に見るべきものがあれば下欄に。再手術症例は、FA・FV造影の確認を。成人症例は必要があれば頭部。 CTメモ(FA, FV確認)、詳細指示など ☐ 要: 肝検査 (消内 受診) TCPC conversion術前で、線維化の所見があれば消化器内科を受診し、必要があればGIFを行なってもらう。消化器内科外来は徳重Dr。 ☐ 要: ホルター ECG ☐ 要: BNP採血 ☐ 要: 肺血流シンチ ☐ 要: 心筋シンチ ☐ 要: 経食道エコー ☐ 要: 呼吸機能検査 ☐ 要: 歯科受診 ☐ 要: (予備) ☐ 自己採血予定 採血日 (1) 採血日 (2) その他の必要な検査、特記事項 合併症・併診科の有無など ☐ ペースメーカーメモ - 前回PM交換時(縫込み時)のアプローチ → 今回のアプローチの決定 - 前回麻酔(全麻/局麻) → 今回の希望、重症度から麻酔法の決定 - 内臓静脈、FA / FVの開存 - PM情報(不明なら外来受診時にチェック) - メーカー、機種、最終PMチェック日 - 設定(モード、HR)、自己レート率 - バックアップの必要性 - 刺激閾値(電圧、パルス幅) - センシング閾値、リード抵抗 - ジェネレータ消費予想期間 術前検査が全て終了したら 外来へ検査入院退院時に 1回目手術IC IC予定日時、説明Dr: メモ(IC内容、家族の希望など) 説明したら、必ず 1)入院時の抗凝固の指示 2)麻酔科予約 を入れる 麻酔科予約 ☒ 済 受診予定日 2013/05/23 ※麻酔科受診予定日を過ぎると自動的に「麻酔受診済」になります。受診をキャンセルされた場合は、受診予定を一旦削除してください											

(患者情報画面:術前検査確認) 必要な検査と連絡事項、術前の麻酔科への引き継ぎも確認可能



QLife

トップページへ 名前・ID検索 手術カレンダー検索 手術待機患者LIST プレゼン用紙プリントアウト 2013/ 5/16 admin

ID 000205 Name テスト患者CC BW 7.6 kg 診断 VSD (perimenbranous, outlet extention), valvular PS, ASD(II)
Sex Male Birthday 2012/09/22 Height 61 cm 術式 VSD patch closure, Pulmonary valvotomy, ASD closure
誕生日から手術日まで y 8 M 12 D BSA 0.33 m² 手術日 2013/06/03 決定

カンファレンス 術前検査 入院指示 プレゼン1 プレゼン2 手術記録 術後

手術呼び込み 入院指示 手術決定

入院予定日 2013/05/17

家族への連絡 ☒ 済
入退院への連絡 ☒ 済
家族連絡時のメモ

患者連絡先
氏名1
本人との関係1
電話番号1
氏名2
本人との関係2
電話番号2

入院時検査
☒ オーダー済 胸部Xp, ECG
☒ オーダー済 鼻腔ぬぐい液
☒ オーダー済 採血(循環器小児セット)・尿一般、尿沈殿
※HT>50%, TCPC conversion の場合はDICセットも
☒ オーダー済 感染症検査同意書(HBV, HCV, Wa, HIV有効期限3ヶ月)
☒ オーダー済 血液型クロスマッチ(クロス有効期限5日)
※血液型未の場合はクロスのみ後日採血
☒ オーダー済 抗血小板剤・抗凝固剤中止の指示+ヘパリン化
☒ オーダー済 持参薬確認 → 処方
☒ オーダー済 電子カルテ入力
☒ 説明済 麻酔申込・手術申込
☒ 説明済 「抗菌薬使用チェック表」作成
※原則、半年以内に手術をしていればVCM
☒ 説明済 「褥瘡対策に関する診療計画書」作成
☒ 説明済 入院診療計画書(転科時は不要)
☒ 説明済 感染症検査同意書
☒ 説明済 中心静脈ライン同意書
☒ 説明済 DC同意書
☒ 説明済 家族付き添い許可申請
☒ 説明済 身体拘束同意書
☒ 手術IC日設定 → IC予定日 2013/5/30 IC医師

手術準備血およびクロスマッチ採血量の表

内服中の薬
☐ アスピリン 中止日
☐ ワーファリン 中止日
☐ その他
ヘパリン開始日
ヘパリン中止指示(電子カルテへ)
※原則、ワーファリン、アスピリン中止後2日以内にヘパリン化(200単位/kg/日、5%Gluでtotal24ml、1ml/h)ヘパリンは通常術当日朝6時中止だが、BTSなどで血栓形成が致命的な場合は手術室まで継続
入院後の追加検査、特殊な手術準備機材など
☐ ベースメーカーあり → 業者連絡、手術室入出許可証作成

(患者情報画面:入院指示確認)入院時に要確認の検査、連絡事項などを網羅的にチェックできる

QLife

トップページへ 名前・ID検索 手術カレンダー検索 手術待機患者LIST プレゼン用紙プリントアウト 2013/ 5/16 admin

ID 000205 Name テスト患者CC BW 7.6 kg 診断 VSD (perimenbranous, outlet extention), valvular PS, ASD(II)
Sex Male Birthday 2012/09/22 Height 61 cm 術式 VSD patch closure, Pulmonary valvotomy, ASD closure
誕生日から手術日まで y 8 M 12 D BSA 0.33 m² 手術日 2013/06/03 決定

カンファレンス 術前検査 入院指示 プレゼン1 プレゼン2 手術記録 術後

現病歴、これまでの経過
手術歴
その他検査所見
Medications
合併症
その他特記事項
Xp Date
CTR
所見
ECG Date
所見
CT Date
所見
Laboratory Data
Lab Date
Blood type
HbAg
HbAb
HCV
Wa
HIV
AST
ALT
CK
LDH
TP
Alb
T-Bil
BUN
Cr
Cor
CRP
WBC
Ht
Hb
Plt
BNP
PT-INR
APTT
AT-III
Fib

(患者情報画面:病歴等確認)これまでの病歴、所見、検査値を確認できる



Laboratory and Catheterization Data Input window					Close
ID No.	000205			Name	テスト患者CC
Laboratory Data				Catheterization Data	
Date				Cathe No.	
	Pressure (mmHg)				
site	sys	dia/EDP	mean		
SVC				Qp	l/min/m ²
IVC				Qs	l/min/m ²
RA	a=	v=		Qp / Qs	
RV inflow				L - R Shunt	%
RV outflow				R - L Shunt	%
PA main				Rp	unit・m ²
right				Rs	unit・m ²
(wedge)				Rp / Rs	
left				RVp / LVp	
(wedge)				LVEDVI	%N
PCW				LVEF	%
PV				RVEDV	%N
LA	a=	v=		RVEF	%
LV		EDP=		C.I.	l/min/m ²
AAo				C.O.	l/min/m ²
DAo				PA index	mm/m ²
FA				Rt. PA	mm
				Lt. PA	mm
Findings					

(検査値入力専用小画面)テンキーなどを集中的に使う検査値入力は、利便性を考え小画面で一括入力できる

<株式会社 QLife の会社概要>

会社名 :株式会社 QLife(キューライフ)

所在地 :〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 2-16-5 さいとうビル 4F

代表者 :代表取締役 山内善行

設立日 :2006 年(平成 18 年)11 月 17 日

事業内容:健康・医療分野の広告メディア事業ならびにマーケティング事業

企業理念:生活者と医療機関の距離を縮める

サイト理念:感動をシェアしよう！

URL : <http://www.qlife.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先:

株式会社 QLife 広報担当 田中

TEL : 03-5433-3161 / E-mail : info@qlife.co.jp